



エコ・ファーストの約束

— 環境先進企業としての地球環境保全の取り組み —

環境大臣 松本 龍 殿

平成23年 4月 21日

株式会社エフピコ
代表取締役社長

佐藤 守 正

エフピコグループは、業界のリーディングカンパニーとして、エフピコ方式のリサイクル「トレーtoトレー」を柱にした事業活動により循環型社会の実現による持続可能な社会の構築を目指し、以下の取り組みを推進してまいります。

1. 容器包装の3Rによる循環型社会の実現に向けた取り組みを積極的に推進します。

第1回容器包装3R推進環境大臣賞を受賞したエフピコ方式のリサイクル「トレーtoトレー」を発泡スチロールトレーから透明容器にまで拡大進化させ、エコトレー（リサイクルトレー）使用によるCO₂削減に貢献します。

さらに環境配慮設計による環境負荷の低い容器の開発に努めると共に、事業活動に伴う廃棄物の発生抑制および再資源化に取り組めます。

- ◆リデュース：発泡倍率・薄肉化等の技術開発により2012年度までに2007年度に対して8%の軽量化（資源の削減）に努めます。
- ◆リサイクル：エフピコ方式のリサイクル「トレーtoトレー」をさらに拡大進化させます。
回収量拡大：回収トレー・容器 1000t / 月（2012年度目標）
販売量拡大：エコトレー販売量を汎用トレーの70%（2012年度目標）
- ◆事業活動に伴う廃棄物の発生抑制および再資源化：
2012年度までに産業廃棄物の最終処分率1%以内を目指します。

2. 環境教育や社会貢献を積極的に推進します。

全国に展開するリサイクル工場・選別センターを開放し、消費者、教育機関、地域住民など様々なステークホルダーに対し環境学習や実践活動の場や機会の提供を行います。また、出前授業・講演・各種展示会・セミナー等へ継続して積極参加致します。

- ◆工場見学者数及び外部講演者数を、2012年度までに20,000人/年を達成します。
- ◆教育機関への出前授業を積極的に推進します。
- ◆各種展示会・セミナー・講演等へ参加し、環境教育を積極的に推進します。
- ◆年2回実施している社内全従業員を対象とした環境教育を継続実施します。
- ◆社会福祉活動の一環として障がい者への雇用の機会と場の提供を継続し、自立を支援します。

3. 環境マネジメントシステム「エコバリューチェーン」の推進

全社員・全部門が有機的に連動し、透明化、見える化、効率化、そして環境に配慮した施策を推進し、単独の部署だけでは生み出すことが出来なかった創造性と可能性という種を育て、「エコバリューチェーン」（環境価値を生み出す企業内機能の連鎖）という強力なツールを作り上げることでCO₂削減と共に環境負荷低減を目指します。

具体的実施内容は以下に示します。

- ◆製品開発部門：製品のCO₂見える化を実施。軽量化・薄肉化によるCO₂削減を行います。
- ◆生産部門：生産工場での省エネ機器導入、高効率化により、エネルギー削減を行います。
- ◆物流部門：共同配送の実施、輸送効率のアップ、ドライバー教育による燃料使用量の削減を行います。
- ◆オフィス部門：電気・紙・ゴミの削減を行い、全従業員の環境意識の向上に努めます。
- ◆販売部門：回収拠点・回収量を更に増加、エコトレー拡販も実施し、世の中のCO₂削減に貢献します。

エフピコグループは、上記取り組みの進捗状況を確認し、結果について環境省への報告ならびにCSRレポート等により定期的な公表を行ってまいります。